

2026 年 7 月 30 日

大阪府が主導する官民連携プラットフォーム 「大阪 e スポーツラウンドテーブル（OeGG）」への参画を決定 ～e スポーツを通じた地域活性化、デジタル人材育成、次世代産業の創出へ寄与～

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は、この度、大阪府が主導して設立した官民連携のプラットフォームである「大阪 e スポーツラウンドテーブル（以下「OeGG）」」へ参画することを決定しましたのでお知らせいたします。

当社はこれまで、全国に渡る事業所ネットワークや地域に根ざしたソリューション力を強みとし、旅行事業をはじめ地域創生事業や国際的イベントの企画・運営、教育ソリューションの提供など、多角的な事業を展開してまいりました。こうした事業で培ったノウハウやネットワークは、e スポーツを通じた地域の魅力向上や新たな交流創出に大きく寄与できると判断し、OeGG の取組みに賛同・参画することを決定したものです。

現在、大阪府では世界中から人や投資を呼び込む取組みが進められています。その中でも、2018 年以降右肩上がり競争力人口と規模の拡大を続ける e スポーツは、若年層を中心に高い支持を得ており、国境や言語、年齢、性別を超えた新たなコミュニケーションツールとして、ダイバーシティ&インクルージョン社会の実現や社会課題解決、人材育成への活用が強く期待されています。

こうした背景のもと設立された OeGG は、大阪における e スポーツの普及・振興をはじめ、地域活性化、世代間交流、IT リテラシー向上、インクルーシブ社会の推進といった多面的な価値を普及させ、大阪を代表するエンターテインメント・新産業として発展させることを目指す官民プラットフォームとなります。当社は今回の OeGG への参画を通じ、産官学での連携を深め、自社事業とのシナジーを最大限に発揮しつつ、e スポーツ事業及び産業の発展に寄与してまいります。

具体的には、参画企業・団体との協業のもと、次の取組みを中心に新たな価値の創造を目指します。

1・共創によるビジネスモデルの構築

コンテンツ制作やイベント運営などの領域で協業を推進し、持続可能なビジネスモデルの構築を目指します。

2・デジタル人材・次世代の育成

e スポーツを通じたデジタル技術への親しみや実践的な学びの場を提供し、デジタル人材や次世代の育成に貢献します。



当社はこれらの取り組みを通じて、大阪・関西における次世代産業の創出と地域経済の活性化を牽引し、地域社会とともに持続的な成長を実現してまいります。

以上

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

<https://www.tobutoptours.co.jp/>
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.